

## 寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	しまね “あそぼっ！”の会
テーマ名	島根県電気工事工業組合青年部寄附 ～子育てや社会教育の推進～
事業名	乳幼児の発達とスマホの関係を考える事業
事業費(うち助成金額)	300,301 円(300,000 円)
ネーミングライツ(該当があれば)	島根県電気工事工業組合青年部寄附



### ■事業目的

子どもの発達と今の子どもたちの育成環境、特にスマホ・タブレットとの関係を、子どもに関わるいろいろな立場の人たちが学び語り合うことにより、子ども特に乳幼児の発達に必要な環境を家庭・地域につくり出す。本来子どもが育つのに必要な多種類・大量な刺激を受けることができる環境が子どもたちの周りに作られ始め、命が予定したように普通に発達できる子どもが増えることと、地域に、子どもや子どもの育ちに関心を持つ人が増えることを、目指す。

### ■事業内容

乳幼児の発達とスマホの関係を考える事業

#### ① 講演会と話し合い 子どもの育ちとスマホとの関係に関する話

講師：田草雄一さん（ぼよぼよクリニック院長・松江市「子どもとメディア」に関する協議会会長）

参加形態：会場参加(託児付き)・オンラインでの参加 ・講演内容：2週間アーカイブ視聴可

#### ② わらべうたワークショップ

講師：岩田裕子さん（島根県立大学松江キャンパス非常勤講師・わらべうた）

#### ③ 「おそとであそぼっ！」体験会

講師：しまね “あそぼっ！”の会スタッフ 日時：7・9・10月(木) 10:30～11:30 場所：出雲かんべの里(松江市)

#### ④ 運動遊びワークショップ

講師：身体教育医学研究所 うなんんスタッフ

### ■事業成果と今後の展望

- ・コロナ禍での事業展開で、講演会は、参加形態（会場参加：託児付き・オンラインでの参加）講演内容（2週間アーカイブ視聴可）の工夫により、県内の多様な世代の参加(子育て当事者・子育て支援者・子どもNPO・県市町村担当課・子ども関係専門職)があり、啓発活動としての成果があった。(参加人数：47名)
- ・寄付者：島根県電気工事工業組合青年部への事業案内・チラシの配布等によって、「わらべうたワークショップ」見学参加があり働く世代子育て当事者への啓発・「寄附者設定テーマ事業」への応援・協力メッセージがもられた。
- ・「おそとであそぼっ！」体験会が、毎月開催されるしまね “あそぼっ！”の会「おそとであそぼっ！」事業参加につながり、継続されている。
- ・松江市「子どもとメディア」に関する協議会にて、事業紹介の機会をもらえ、乳幼児の外あそび「おそとであそぼっ！」が、松江市内に広がるスタートになりそうである。
- ・子育て当事者の目線での新聞記事掲載は、事業啓発応援につながった。(講演会・「おそとであそぼっ！」体験会)